

目標達成計画

作成日：平成29年4月6日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	○チームでつくる介護計画とモニタリング 少しでも多くの利用者の思いや意向を反映した『その人らしい』個別性のある介護計画の作成を望みたい。	利用者や家族様の思いや意向を日頃から聞き取り、その人らしい個別性のある介護計画を作成する。	・一番利用者と接する機会が多い現場の職員や利用者様と信頼の構築できた職員との日頃の会話の中から、利用者様の思いを汲み取り、介護計画を作成、実践していく。	6ヶ月
2	4	○運営推進会議を活かした取り組み 家族を中心に多くの参加を得ている。更に多くの視点から意見を交換し、実践に反映させるよう、ホームの主役である利用者や同業事業者等の知見者の参加を望みたい。	運営推進会議に利用者様の代表と同業事業者にも参加していただく。	・運営推進会議の前に体調のよい利用者様に代表として、参加して頂けるよう、促していく。 ・同法人の他のグループホームの方に参加して頂き、意見交換をする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。